



関西学院大学リポジトリ

Kwansei Gakuin University Repository

# 係り受け構造を利用した日本語句構造文法の構築

著者	新谷 宥希
発行年	2018
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10236/00027909">http://hdl.handle.net/10236/00027909</a>

# 係り受け構造を利用した日本語句構造文法の構築

関西学院大学大学院理工学研究科  
人間システム工学専攻 岡留研究室 新谷宥希

文の構造である構文には、主に「句構造」と「依存構造」の2つがあり、日本語文においては後者を「係り受け構造」と呼ぶ。日本語文の句構造解析の精度を上げることは難しく、また、実用に耐えうる強力な句構造文法も存在しない。本研究では、日本語句構造文法を新たに構築することを目的とし、係り受け構造を用いた句構造規則の構築方法を提案する。自然な係り受け構造木を変換することで得られる句構造木を作成し、そこからの抽出によって句構造規則を構築する。提案手法によって生成した句構造規則で、新たな文を解析できるかを確認する実験を行ない、句構造解析木が出力として得られる確率である解析可能率を測定した。結果として、95.7%という高い数値を得ることができ、汎用的な文法を作成できた。また、文法的誤りを含む非文について、提案手法による文法では非文と判定することができることも示した。既存の係り受け解析器では非文も解析結果を出力してしまうため、係り受け解析との大きな差異を示すことができた。

## キーワード

日本語句構造文法, 自然言語処理, 構文解析, 日本語句構造解析, 係り受け構造, 係り受け解析